

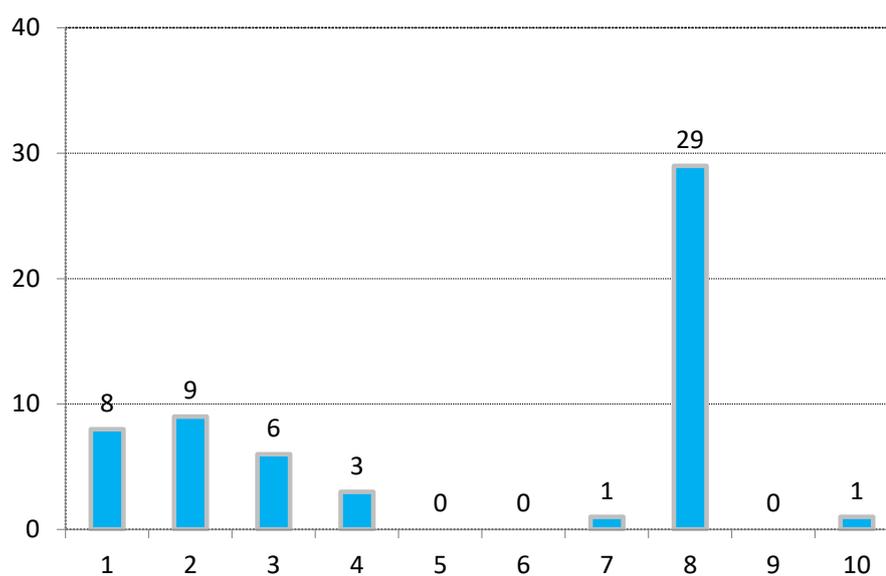
## 2020年度 Advanced COSA(2) アンケート

### [1] 回答者数

MC1	50
MC2	4
DC1	2
DC2	1
DC3	0
DC4以上	0
PD	0
その他/教員など	0
計	57

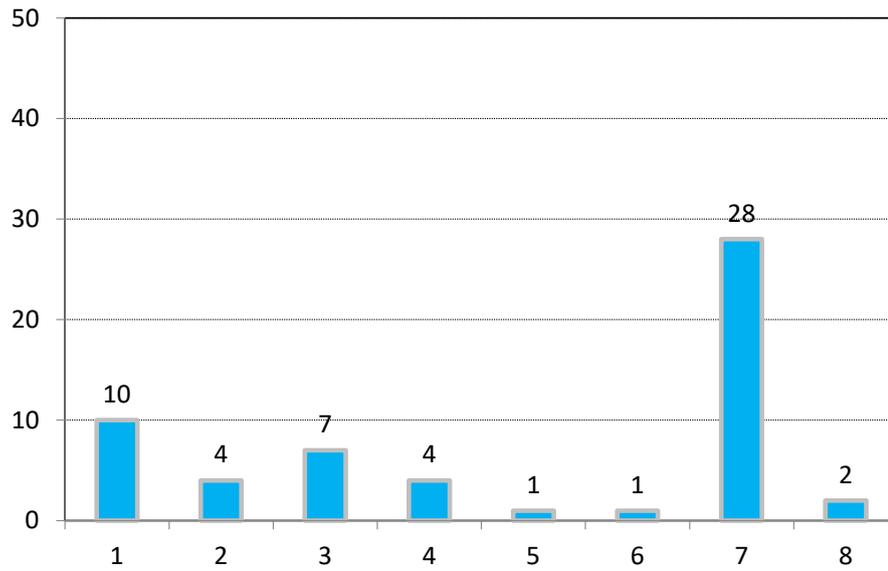
### [2] あなたの所属を教えてください。

- 1.理学 2.生命科学 3.農学/国際食資源学 4.工学/医理工学 5.環境科学  
6.情報科学 7.総合化学 8.水産科学 9.医学 10.その他



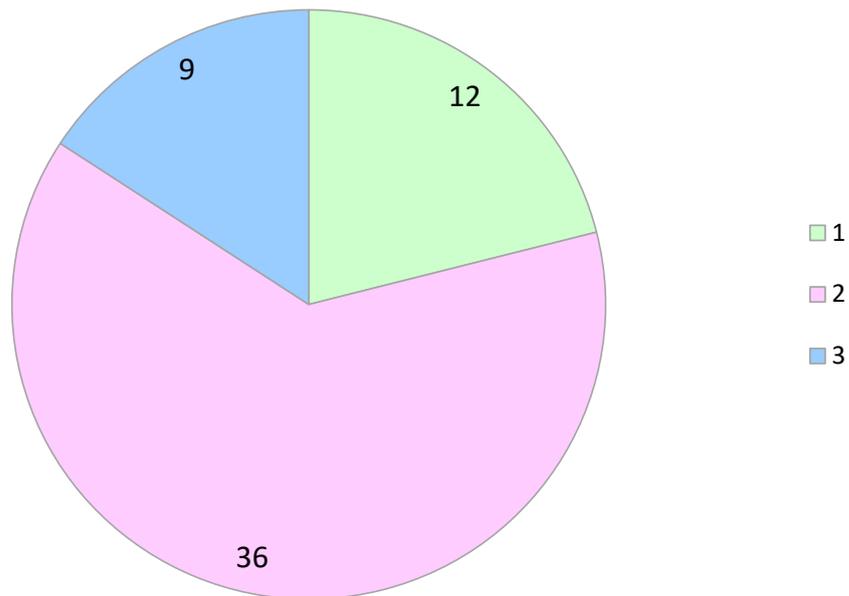
[3] あなたの出身学部を教えてください

1.理学部 2.工学部 3.農学部 4.薬学部 5.獣医学部 6.医・歯学部 7.水産学部 8.その他



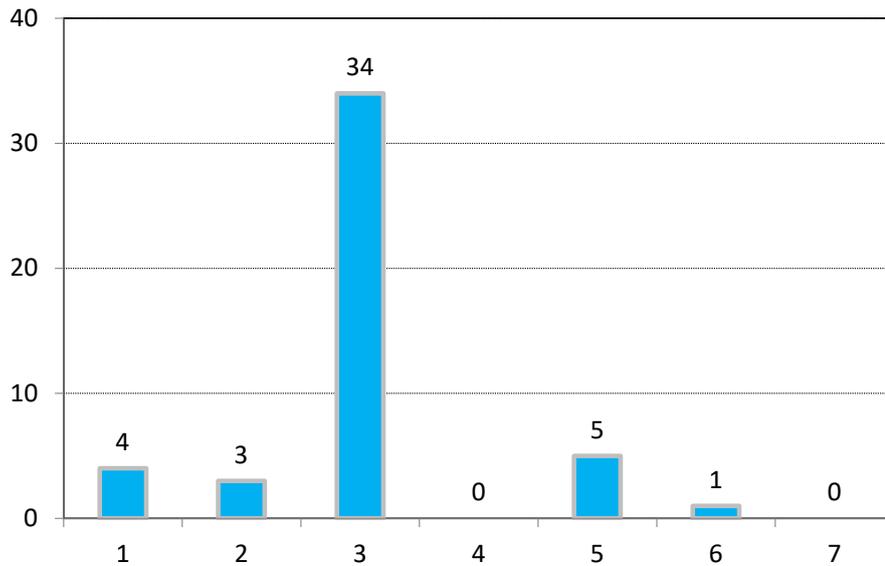
[4] 人材育成本部主催のセミナー等受講は初めてですか？

1.初めて 2.2回目 3.3回以上



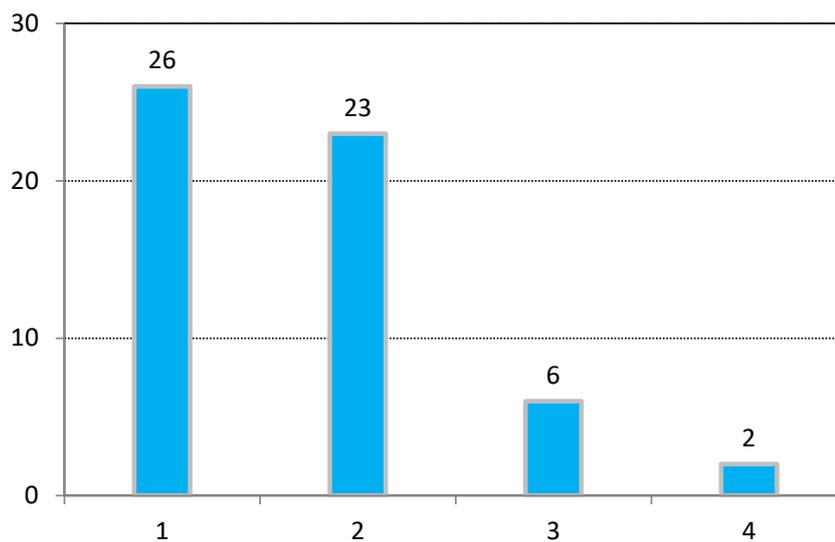
[5] どのような分野への就職を希望しますか？

- 1.大学教員 2.国立研究所/試験所 3.企業研究開発部門 4.中学・高校教員 5.その他  
6.今は考えていない 7.その他



[6] どのような分野の企業に就職したいですか？

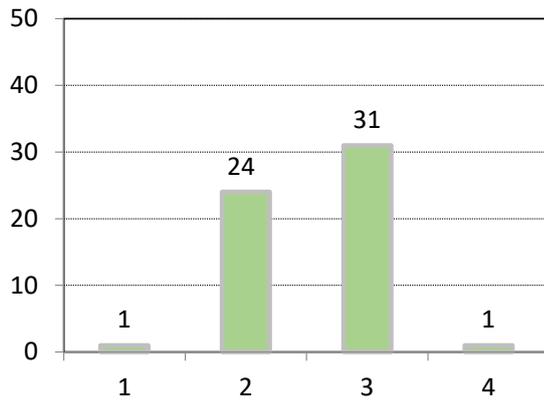
- 1.専門にマッチした企業 2.どこでも特に拘らない 3.専門とは異分野の企業 4.企業就職は考えていない



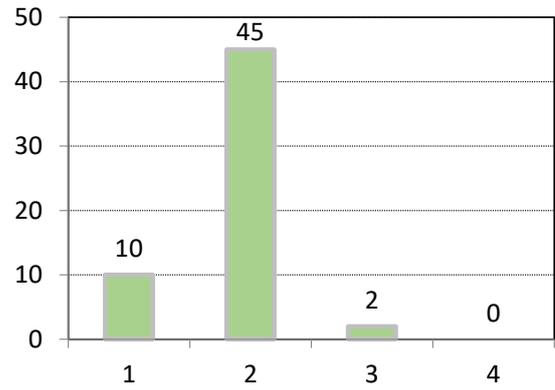
[7] 企業の研究開発についてあなたはどの程度理解していますか？

1. 具体的によく理解している 2. ある程度理解している 3. あまりよく理解していない 4. 全く理解していない

<受講前>

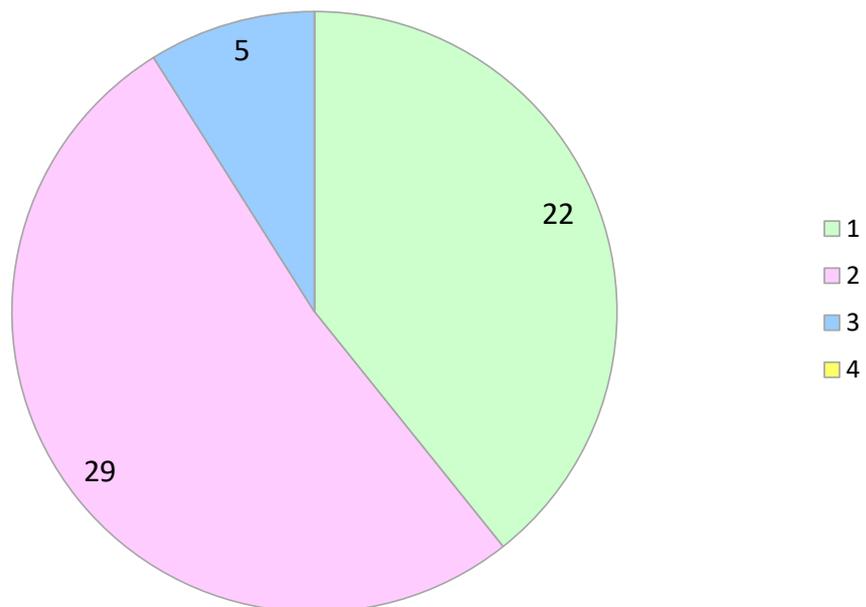


<受講後>



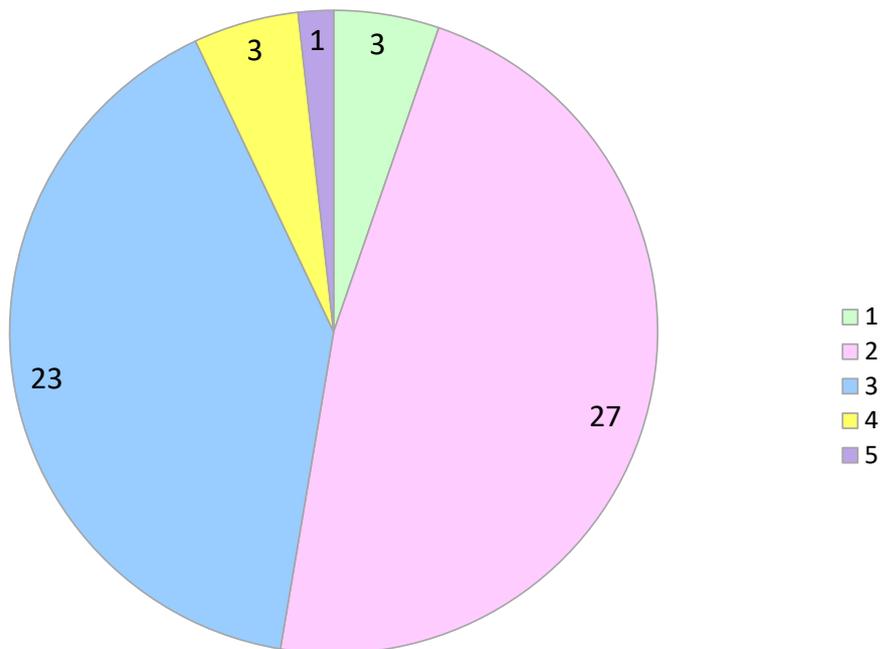
[8] 企業での研究開発業務についてある程度以上理解したあなたはそこに魅力を感じましたか？

1. 大変興味深くおもしろい 2. ある程度は興味を感じた  
3. あまり興味がわかなかった 4. 全く興味がわかなかった



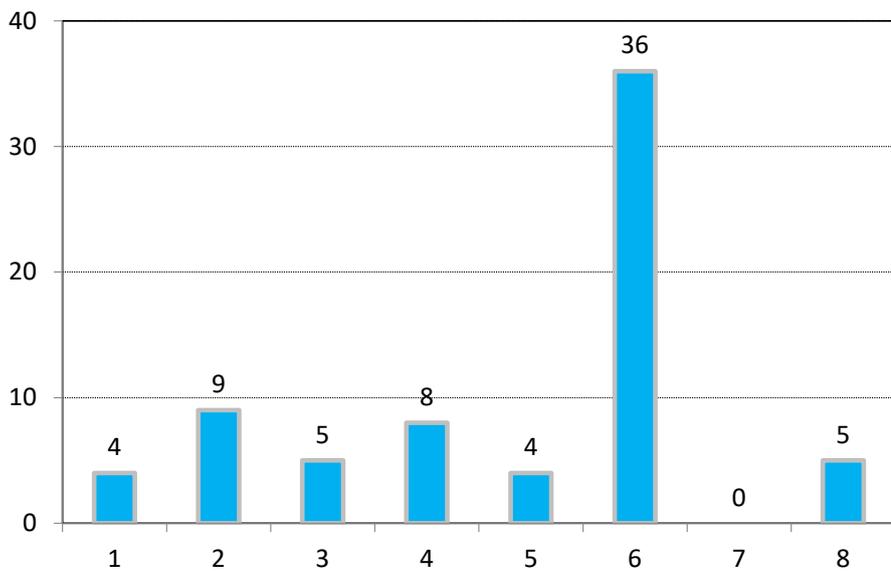
[9] 科学技術系のあなたが企業に就職した場合、どのような業務を担当したいですか？

- 1.あくまで自分の専門分野
- 2.科学技術分野なら何でも
- 3.事業やスタッフでもOK
- 4.科学技術系以外の業務を
- 5.企業就職は考えていない



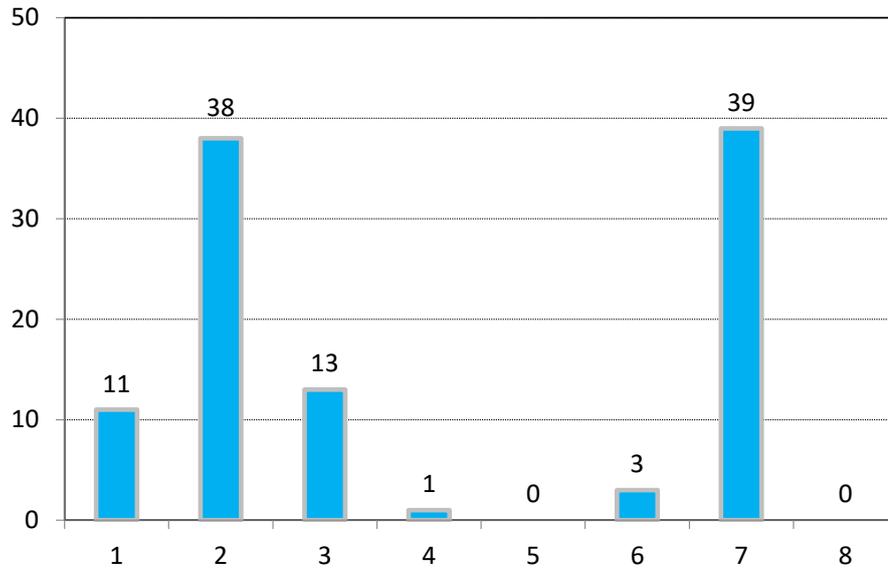
[10] A-COSA開催はどのようにして知りましたか？

- 1.教員からの情報
- 2.友人/知人情報
- 3.S-cubicのホームページ
- 4.S-cubicからのメール
- 5.掲示板ポスター/ちらし
- 6.シラバス
- 7.大学院入学式ガイダンス
- 8.他の講義での紹介



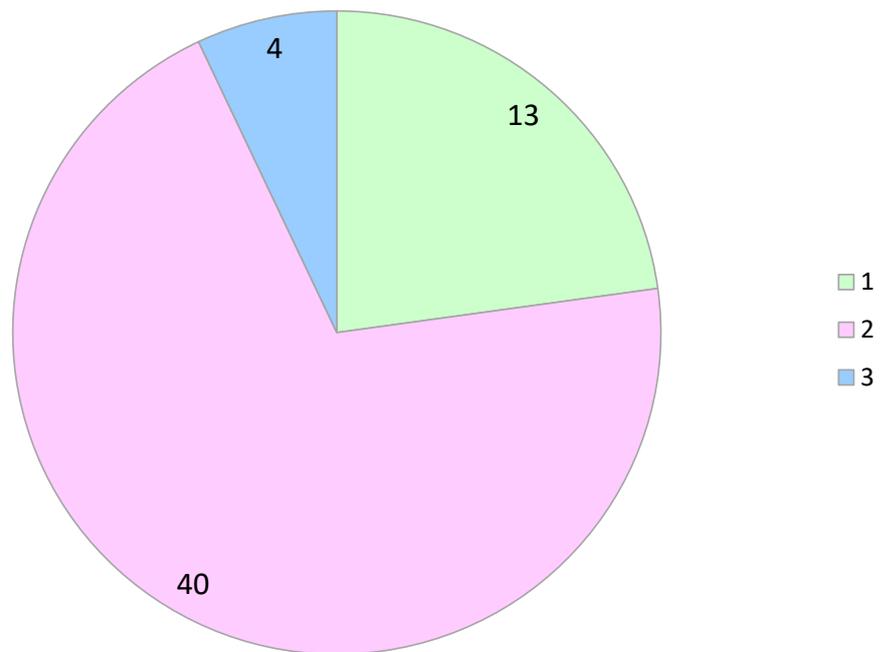
[11] A-COSAに参加の理由は？

- 1.興味ある企業が参加していた 2.企業の研究開発を知りたい 3.企業の人事制度や勤務実態を知りたい  
4.講師の先生と意見交換したい 5.教員の勧め 6.友人/知人の勧め 7.単位が欲しい 8.その他



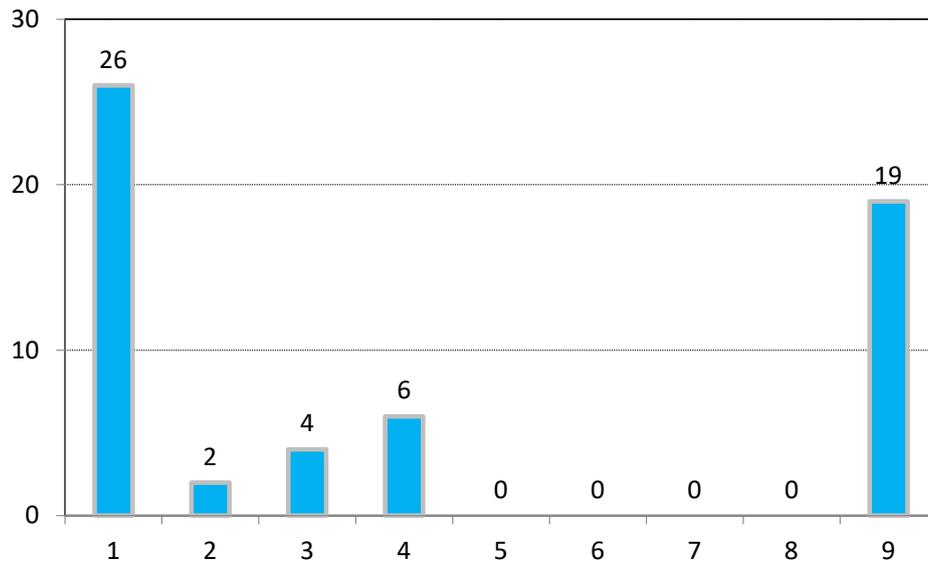
[12] A-COSAにまた参加したい？

- 1.是非参加したいと思う 2.テーマ次第で参加する 3.もう参加しないと思う



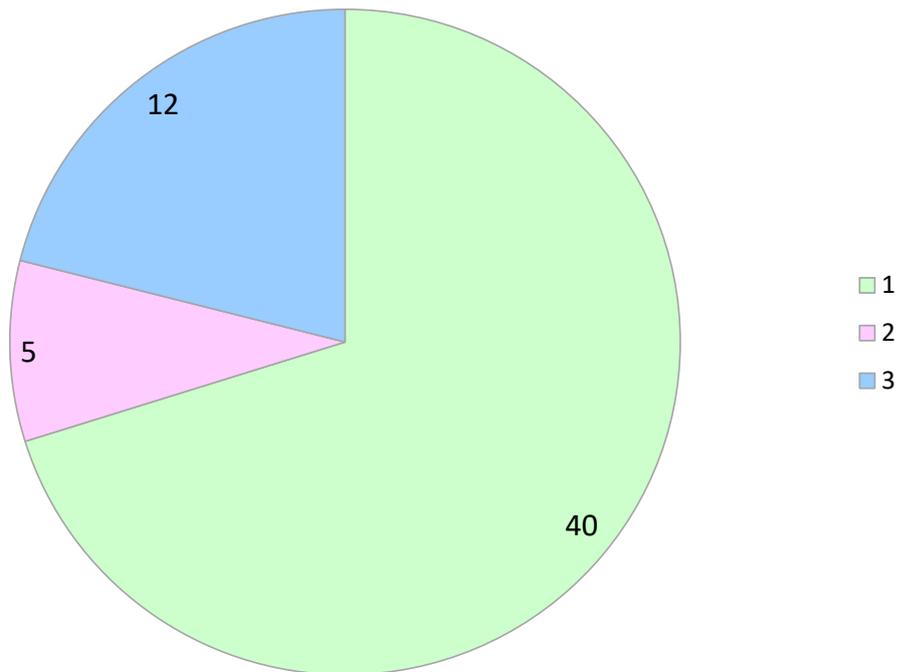
[13] あなたの研究の科学技術分野を教えてください

- 1.ライフサイエンス 2.情報通信 3.環境 4.ナノ・材料 5.エネルギー  
6.製造技術 7.社会基盤 8.フロンティア 9.その他



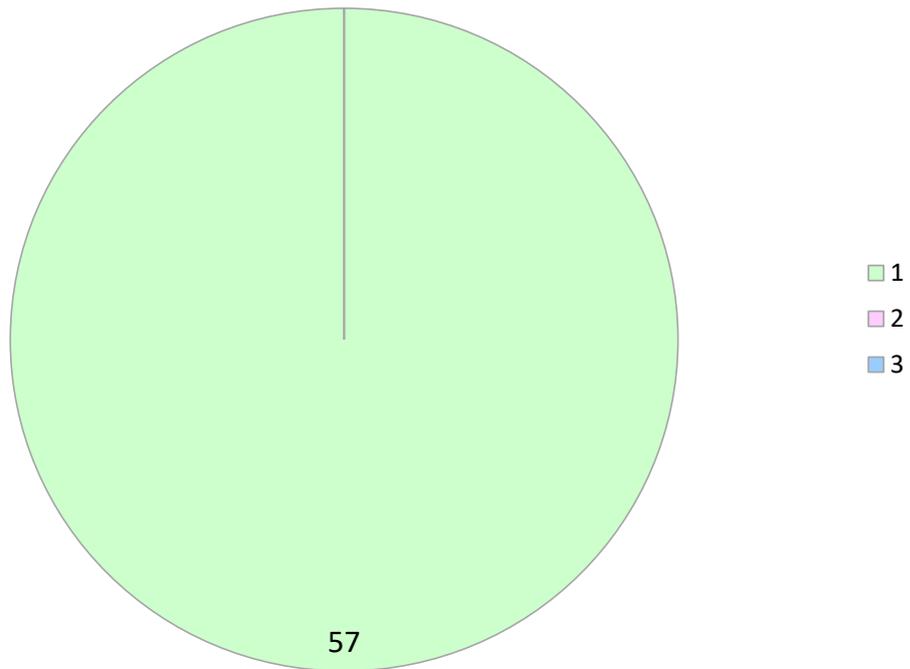
[14]あなたは研究の専門分野以外に社会で活躍できる(自己アピールができる)能力はあると思いますか？

- 1.はい 2.いいえ 3.わからない



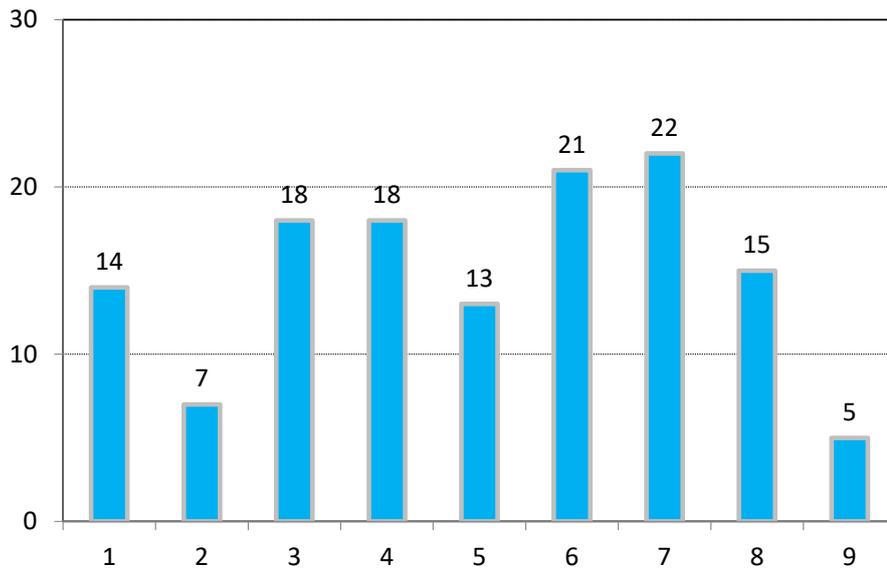
[15]あなたは今後、社会で活躍できる能力を伸ばしたいと思いますか？

1.はい 2.いいえ 3.わからない



[16]研究以外の業界／業務では、どのような分野の講師のお話を聞きたいですか？

1.知的財産 2.マスコミ 3.商社関係 4.公的機関 5.医療関係 6.環境関係 7.コンサル 8.ベンチャー 9.その他



[17]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

1	博士課程への修了を経た際のキャリア形成を考えるうえでの参考になった。
2	具体的に企業での研究職についてよく知ることができました。研究内容が制限されるというか、企業の方針に従わざるを得ないという違いがありますが、研究をすることを仕事にできるという点では大学の教職員などと大きな違いがないということがわかりました。あくまでも手法が同じであるということが改めて実感できました。
3	非常に具体的に、企業で行っていた研究内容を両講師ともに話していただけたこと。
4	講師としていらっしゃった先生方のキャリア遍歴をご紹介いただけた点が参考になりました。先生方が学生時代に携わっていた分野と同じ分野で活躍されている方もそうですが、特に、学生時代に携わっていた分野とは関係ない分野で現在活躍されている先生方のお話が参考になりました。 現在就職活動中なのですが、現在の研究分野とは関係ない分野への就職も視野に入れていきます。 説明会などで社員さんのお話を伺うと、大学で学んだことには関係ない職種や分野で勤務されている方が多く見受けられるのですが、時間の都合であまり経緯を詳しくお聞きすることが出来ていません。 今回の講義は十分時間がとられており、先生方のキャリアを深くご紹介いただけて、現在のキャリアに至る経緯が詳しく知ることが出来て勉強になりました。
5	各企業の登壇者が、どのように考えて博士課程や企業就職の道を選んだのかを知ることができた点。
6	各講師のキャリア形成、学生時代にしておくべきこと等の話はとても参考になった。
7	特にベテランお二方は博士の学位の重要性、意味について述べられていたこと。学生向けのロコミ等を見ると、博士課程進学のネガティブな面が強調されがちであるが、長い目で見れば意味のあるモノであるということが改めて認識でき、博士課程在学中の自分には励みになった。
8	デザイン思考やカラーマネジメントについて興味はあったが学ぶ機会がなかったためこれを機に学んでみようと思った。
9	バイオベンチャーの良い点(夢がある点)、悪い点について詳しく知ることができた。
10	若手の方の話も聞くことができ、就職直後のイメージにつながった
11	各講師の皆さまがどのようなキャリアを進んだ後企業に修飾したのが参考になりました。
12	製薬会社が参加していた
13	他部署の人を説得するときはその人の後ろにいる人を説得するようにすればよいということが参考になった。また企業の研究はコスト意識を常に持たなければいけないことが印象に残った。
14	先日ファイザーの臨床開発職のインターンシップを受けており、ファイザーを退職された方からファイザーのマイナス面を知ることができたので、非常に企業選びの参考になりました。
15	若手からベテラン職員まで話を聞けてとても参考になった
16	講師の方々が総じて自身で考えて道を選ぶこと、働くことを重要視していた点。
17	本講義を聴講し、自分は研究職に向いていないことがわかった。
18	思った以上に計画的なことよりも機会があったということによってキャリアを積まれている方が多いということに驚きました。
19	複数の企業の研究員のお話を聞くことで、様々な人のキャリアを比較することができ非常に勉強になりました。
20	キャリア形成には人それぞれの考え方があるのだと感じました。
21	LIONの須藤さんのお話にあった生理・心理状態解析技術について非常に面白いと思った。
22	ラクオリアができた経緯

[17]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

23	研究所閉鎖から新会社設立を果たして、他の企業から絶賛されるほどのスピード感ある2週間評価サイクルを実行し、強みを維持し続けているところが印象的だった。
24	本講義では、業界の概要(製薬、電機、情報、農業、化学)を幅広く掴むことができるだけでなく、自分のキャリアを形成していくための考え方や必要なことを学ぶことができました。どの企業に務められている方も、自分自身の軸を持っており、その軸があるからこそ人生の転機において、自分が納得できる正しい選択ができるのだと思います。就職活動を控える私は今、人生の転機に立たされていると思います。後悔のない選択をしたいと感じられる、良い機会となりました。
25	ラクオリア創薬株式会社・渡邊さんの講演で、バイオベンチャーというワードを初めて知り、大手企業に対抗し得る、効率的な創薬プロセスを独自で開発した企業戦略が印象的だった。
26	多くの講師が、共通して、博士への進学に程度の差はあれ迷いを感じている事がわかり、それは、日本の研究者のキャリアを取り巻く環境が影響していると思うので、博士進学を迷わない、あるいは、社会人になってから博士取得することがもっと一般的になれば良いと感じました。
27	大手企業の方のお話を聞く機会が多かったので、ベンチャー企業を起業した人のお話が聞けて、とても参考になりました。
28	大企業、ベンチャーそれぞれのベテランと新人の先輩方の話を聞くことができた。比較しながらそれぞれの強み・弱みを知ることができたので、今後の自分のキャリア形成における参考になった。
29	企業研究について大学での研究との違いを具体的に知る事ができ、とても勉強になりました。
30	進学の動機などが聞けて良かった。 あまり身近ではないベンチャー企業の方の話がきけてよかった。
31	講師によってキャリアが異なり、様々な例が見れて参考になった。企業の研究開発についてもより興味を持てた。
32	全ての講師の方が基盤研究の大切をお話して下さり、企業でもすぐに利益に結び付かない部分も大切にされていると印象に残りました。また、皆様明確なビジョンを持っていらつしゃると感じ、どこの会社に入るかではなく、入って何ができるかが大切だと再認識しました。
33	企業の戦略や企業研究について詳しく知れてよかった
34	先輩講師の講義は世代が近いこともあり、とても身近に感じました。
35	大学の研究と企業での研究の違い
36	いろいろな人のキャリアが知れてよかった
37	登壇された方々は、仕事に全力である一方で、仕事以外での楽しみを知っている方々であった。
38	実際に企業で働いている方の生活スケジュールや就職先の企業を選択した理由など、深掘したお話を聞けたのが印象的でした。
39	企業開発がどのような手順で目的意識をどのような目標設定でしているのかを理解することが出来た。
40	ラクオリア創薬の方のキャリアが非常に印象に残りました。 大手の会社でも、研究所が閉鎖し、退職せざるを得なくなることもあることに驚きました。
41	新人の方たちの講演は学生当時考えていたことや進路決定のお話など自分にとってタイムリーなモノが多く印象に残った。
42	ラクオリア製薬の渡邊さんのお話の中で、若手社員には「成功するまであきらめないこと」を求めていると言っていたことと、「頼まれごととは試されごと」という言葉がとても自分の心に響いた。
43	学生・社会人経験を通じて培われた、人生観です。同じ研究者という枠組みでも、モノの見方が異なる点に興味をそそられました。
44	会社説明会とは違って、先輩目線での研究開発の生の声を聴くことができた。特に、農学系出身でありながら機械工学系に進まれた前澤さんのお話は、考え方や会社内でのアプローチの仕方などとても参考になった。
45	ラクオリア創薬の話聞いて、実際に医薬品になる可能性はとても低く、研究したものが実らない人も多くいるのではないかと思った。

[17]講演内容について参考になった点や、印象に残った事などをご記入ください。

46	学生の頃は、自分に挑戦するために一生懸命頑張らなければならず、仕事をしていると、困難を乗り越えて次々と仕事をこなすことができました。
47	講義を通じて、企業文化、企業規模、企業経営方法、部門構成など、日本のさまざまな業界の代表的な企業の関連情報を学びました。留学生として、母国の関連情報を持って企業を比較して、異なる国の同じ業界の企業の相違点と類似点を理解します。その中で最も印象に残ったのは三菱電機です。三菱電機は世界的に有名な大企業であり、母国でも非常に有名なもので、この会社のことを聞いて光栄です。この会社の製品開発の流れと考え方を学びました。
48	1つの企業で働いていくのではなく、就職後に転職や進学を行ってキャリアを積んでいく実例を知ることができたことがよかった。
49	今までは博士課程進学について全く考慮していなかったのですが、博士課程に進学後企業就職している人も少なくなく、様々な選択肢を持っていることの重要性を感じました。
50	前期に引き続き大学の研究と企業の研究の違いを把握できた
51	社会人がやりながら、博士コース受け取ります。
52	民間企業の研究職の生活リズム
53	企業における研究開発について理解を深めることができました。
54	会社の研究所が閉鎖してしまっても自ら起業して会社を立ち上げたお話はとても印象的でした。
55	企業ごとに研究に対しての認識・扱いがちがうこと
56	ライオンの須藤さんの仕事内容が学生時代の研究内容とは異なるということ。
57	自分の時間を大切にすることや、研究だけではなく教養的に自分が話せる分野を増やした方がいいというアドバイスが印象的でした。

[18]今後、Advanced COSA(2)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

1	大手製薬企業
2	自分は地球惑星科学科出身だったので、地学系の研究職について知りたかったです。物理、化学、生物系の出身ならある程度はものづくりでも生きることが想像できますが、地学系の研究職で大学以外に就職された人の話をお聞きしたかったです。
3	自動車メーカー/BtoBを中心とする企業(DENSOやDMG森精機などのバックエンドの企業)
4	コンサルティング 医療 商社 省庁など国家公務員
5	食品業界、政府系金融機関(海外系は話を聞く機会がそれなりにあるので、それ以外)
6	IT企業
7	国立の研究所や試験所など情報を得にくいところ
8	様々な例を知りたいので、自身の研究分野からかけ離れた仕事をしている方のキャリアをもっと知りたい。
9	製薬/データサイエンティスト
10	大手メーカー
11	バイオ系の研究器具や試薬などの開発、品質管理に関わる企業がありましたら話を聞きたいです。

[18]今後、Advanced COSA(2)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

12	製薬会社
13	機械、電気系
14	IT業界から見た他の企業との関わり(オープンイノベーション)を知りたいです。
15	シンクタンク
16	今回紹介いただいたライオンのようなBtoC化学メーカー
17	大学で先行していた分野とは異なる分野を扱う企業に就職された方。
18	コンサルティング系が研究とどう関係するのかということを知りたいです。
19	化学系企業
20	お菓子メーカーの商品開発について知りたいです。
21	公的機関と民間企業の違いについて学びたい。
22	公的機関の研究職など
23	大手メーカーの知財部
24	「就職と悩んだ末にアカデミアを選んだ大学教員」はいかがでしょうか。本セミナーは、学生のキャリア形成を意図しているため、企業に就職された方にご講演頂くのは理に適っていると思います。ただ、学生時代に就職か博士進学、あるいはアカデミアに残るかという選択肢に悩み、アカデミアへの道に進まれる方も当然いらっしゃると思います。そのような方々も、大学のポスト争いで多大な苦勞をされていることと思います。そのようなことが予想されながらも、就職することをあえて選ばずアカデミアへ進んだ方々のお話もこの機会に知ることができると、比較の観点からより充実するのではないかと考えました。
25	製薬会社、獣医療関連の企業
26	社会課題解決型のスタートアップ(ソーシャル・ビジネス)
27	公務員の方のお話を聞いてみたいです
28	基礎的な技術開発を行っている企業の研究所の方の講演を聞いてみたい。
29	食品の研究開発をしている方のお話を聞いてみたいです。
30	技術系公務員
31	化粧品メーカーや日用品メーカーで働く先輩のお話をお聞きしたい。
32	総合商社の方のお話を伺いたいです。
33	公務員の研究についても聞いてみたい
34	マスコミやインフラ系の話を聞いてみたいです。
35	化学メーカー/営業職、購買物流職
36	日本や国外での仕事内容の違いについて知りたいです
37	コンサルティング、ベンチャー

[18]今後、Advanced COSA(2)で講演してほしい講師の分野(企業/業種)を教えてください。

38	食品企業のマーケティングにかかわる方のお話を聞きたいです。
39	インフラ系を希望します。
40	食品分野のメーカー BtoBのメーカー
41	知的財産部門に興味があるので理系出身の方の話を聞いてみたい。
42	食品/生産技術
43	エンタテインメント分野です。
44	化粧品業界
45	コンサルタントの講演が聴きたい。 コンサルタントは一つの企業に勤め続けるより、異なる企業や業界に転職するケースが多く、多様なキャリアがあると思う。どのようなキャリアがあるのか話を聞いて、自分のキャリアを明確にしたい。
46	化粧品メーカー
47	私の学部と大学院の専攻は食品ですので、食品業界の大手企業で働く講師も含めて、その企業の紹介を増やしていきたいと思います。
48	金融関連の業種
49	環境コンサル
50	特になし
51	ライオン株式会社の研究員
52	食品業界
53	機械メーカーの講師の方
54	食品分野の研究開発に携わっている方
55	特になし
56	重工系
57	企業で研究職に就いている方だけではなく、勤続して10数年ほどの中堅社員の方にお話を伺いたいです。

[19]Advanced COSA(2)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

1	オンラインでのご講義、ありがとうございました。 修士卒業後の進路を考えるきっかけになったと思います。
2	人材育成本部さんを存じ上げず、最初の手続きがよくわかりませんでした。
3	メディアの再生が重いため、通信環境によってはうまく視聴できない。
4	今年度は新型コロナウイルスの影響により昨年度の録画を見るという形での開催になりましたが、就職活動時期に貴重なお話を伺う機会を得られたことが大変ありがたく、有意義な時間になりました。
5	対面でないのは残念でしたが、オンデマンドである分、空き時間を使って受講できたのが良かったです。
6	ある程度参考になった。逆に博士から文系就職した人がいれば面白い話が聞けそうな気がします。

[19]Advanced COSA(2)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

7	前期のものと同じ、今回は動画が小分けになっていたので分散して見やすくてよかった。本来は集中講義であるから一気に観るのが推奨なのかもしれないが、研究の都合上できることなら分散させてちょっとずつ観たいので。一方分散して観ているため、視聴状況がどう記録されているのが不安でもある。技術的・システムの可能なのであれば、自分自身で視聴状況の確認ができるようになるとうれしい。(視聴状況に関する問い合わせを受けていただけないようなので、なおさら。)
8	自身が行っている研究が、直接的には関連していない企業でも研究を行うことで身についた思考などで役に立てることもあるのだと思うことが出来たため、自身の研究分野に直接関連していなくても就活をする上で視野に入れたいと思った。
9	特にありません。
10	いろいろな学部卒の方からも話を聞いてみたい
11	可能でしたらELMSでもレポートをアップロードできると嬉しいです。
12	特になし
13	動画の公開期間が2週間程度あると余裕をもって視聴できる。
14	学生の質問が聞き取りにくく、質問内容が分からないことがありました(オンラインなので仕方ない部分もあるかとは思いますが)。講義自体は分野やキャリアが多岐にわたっており、多様な価値観を学ぶことができ、有意義な時間でした。
15	オンラインでの受講なので仕方がないが視聴時間が長かった
16	会社の説明や就活の心構えのみでなく、世代間のキャリアの捉え方や会社の規模・業界による違いなどこのような場でしか聞けない内容が多く、とてもありがたい。
17	今年はコロナということもあり仕方ない事は承知しているが、講師の方に直接質問したかった。
18	質疑応答の一部が聞こえにくいということと、自由に視聴できるため、ゼミや研究の時間を削ることができないため時間を取るのが難しかった。
19	大学院の日々の研究ではあまり関わらない企業の研究員の方々のお話をお伺いすることが出来る貴重な機会であると思います。
20	見ていてためになりました。
21	各企業の方々の業務への向き合い方や考え方の違いに触れることが出来、勉強になりました。
22	実際に働いている人の意見を聞けるのは貴重な機会なので、有意義だった。
23	インターンシップや企業説明会では得られない情報内容、情報量で、学ぶことが多かった。講師の苦勞した話や反省を聞くことが自分の企業研究に生かされているので、このような講義をさらに増やしてほしいと感じた。
24	COSA I 受講時にも記述したかもしれませんが、大学院生だけでなく学部生に広く講義を提供していただければ、自分のキャリアを考えようとする良いきっかけになると思います。
25	多分野に関心を持つことは大変重要であるが、博士課程で学んだことが活かしにくい、自分の専門性との関連性が低い企業とは、実際問題として関心も薄く就職も難しいと思う。一度のセミナーでは、特定の分野およびそれに関連した業種の講演を扱うか、同一分野の時間帯をまとめるなどのスケジュールが望ましい。
26	実際に質問することはできないものの、こういった講演をオンラインで、スキマ時間を活用しながら受講できるというのは、アフターコロナでも選択肢の一つとしてあるといいと感じました。
27	今後のキャリアについて今一度考える機会になりました。
28	来年度はぜひ対面で講演を聞きたい。質疑応答を直接してみたいと感じた。改善点としては、時間が長いので仕方ないものの、動画が重く、自宅での視聴は難しかったので、もう少し軽くする工夫をお願いしたいです。
29	動画視聴期間をもう少し伸ばしてほしいと思いました。
30	特になしです。
31	正直、ベンチャー企業のお話はあまり興味を持ってない。

[19]Advanced COSA(2)についてのご感想・ご要望などをご記入ください。

32	閲覧期間をもう少し長く設定して頂けると嬉しいです。
33	この講座では、企業の研究内容や戦略を知れるだけでなく、個人のキャリアプランについても知れるのでとてもいいと思います
34	特にありません。
35	オンラインで時間や場所を問わず、聴講できたのが良かった。
36	長かったのではなかなか集中し続けるのが難しかった。動画の音声がたまに聞き取りづらいことがあった。
37	できればオンデマンドではなく対面で話を聞きたい。
38	今回録画の市長という形での受講方法になってしまいましたので、ぜひ対面でお話をお聞きしたかったです。
39	就活するにあたって企業がどのようなことを学生に求めているのかを知りたい。
40	研究職について理解が深まりました。
41	特になし
42	今回も様々な経歴を持つ方々の講演を聴くことができ、自分の視野を広げる良い機会となりました。
43	セミナーを企画・実施していただきありがとうございました。 函館に居ると水産分野以外の情報がなかなか入ってこないのが、良質な刺激になりました。また、身近に博士課程に進学されている方も少ないので、お話を聴ける良い機会になりました。 ただ、録画資料を用いた授業だったので、少しだけ残念に感じました。遠隔でもよいので、ライブ形式のセミナー・講演を希望いたします。
44	A-COSA1に引き続き、今回も昨年の録画であった点が少し残念でした。zoomなどを利用して、リアルタイムで質問ができるようにしてほしいなと思いました。
45	大学での研究と企業での研究の違いについてより理解が深まった。 修士卒でも研究職以外に就く人はいると思うので、研究職以外の講演があると嬉しい。
46	英語で紹介している部分があったほうがいいと思います。
47	この5人の講師の会社紹介やキャリアを聞いて、たくさん勉強になりました。また、将来働きたい会社や役職など、自分のキャリアプランを考えさせられました。自分がやりたいポジションに就けるようになるために必要な知識や技術力を補うために、自分で勉強計画を立てている。ただ、私は留学生なので日本語能力が限られているので、講師の話がよくわからない事があります。今後は英語や日本語の字幕を付けて理解してもらいたいです。
48	動画の時間がかなり長く、修士研究の中間発表前に当たるとじっくりと内容を考えながら見るができなかったため、視聴期間をもっと長めにとってもらえるとありがたいです。
49	中々、先輩方がどのような経緯でどんな進路を選んだのかを聞く会は少ないので、非常に有益な時間を過ごせたと思います。また、オンデマンドで期間中なら見られるというのが、フレキシブルな時間の使い方ができるのでありがたいです。
50	特になし
51	会社に関して具体的事例の紹介がほしいです。面接の標準も知りたいです。
52	zoomで最新の情報をお聞きしてみたいと思いました。
53	とても参考になりました。 ありがとうございました。
54	世代の近い先輩のお話は共感できるポイントが多く大変ためになりました。
55	とても面白かったです。実際に企業で働いている人の話は非常にためになりました。
56	動画で好きなタイミングで受講できるのがよかった。
57	コロナ禍で仕方ないことなのですが、実際に講演を受講し質問などを投げかけたかったと思います。